

外部評価の平成25年度予算への反映状況

番号	事業名 (担当課)	外部評価結果	平成25年度 予算措置の概要等	今後の考え方	当初予算額(単位:千円)		
					平成25年度	平成24年度	増減
					一般財源	一般財源	一般財源
1	学校関係補助金 小・中学校長会補助金 (教育総務課)	各団体の活動実績からも、補助金の妥当性は十分に認められるが、一方で、積算根拠が不明確であり、透明性に疑問が残る。このため、積算基準を明確にするとともに、実績に対するチェック機能を強化するなど透明性の向上に努められたい。 また、補助金を有効に活用するため、将来的な補助金の一本化についても検討されたい。	活動に必要な経費を直接執行するものとし、補助金を廃止する。	今後とも効率的な執行に努める。	175	581	406
(直接執行分)							
評価シート 138					175	581	406
	学校関係補助金 小・中学校教育研究会 補助金 (教育総務課)	(上記に同じ)	補助対象経費を見直し、補助基準を明確にして予算化する。	今後とも効率的な執行に努める。	450	510	60
評価シート 139					450	510	60
3	学校関係補助金 学校給食研究会補助金 (教育総務課)	(上記に同じ)	活動に必要な経費を直接執行するものとし、補助金を廃止する。	今後とも効率的な執行に努める。	40	81	41
評価シート 141					40	81	41
	学校関係補助金 学校保健会補助金 (教育総務課)	(上記に同じ)	補助対象経費を見直し、補助基準を明確にして予算化する。	今後とも効率的な執行に努める。	85	137	52
評価シート 142					85	137	52

番号	事業名 (担当課)	外部評価結果	平成25年度 予算措置の概要等	今後の考え方	当初予算額(単位:千円)		
					平成25年度	平成24年度	増減
					一般財源	一般財源	一般財源
5	学校図書館活動推進費 (教育総務課)	図書館司書が果たす役割の重要性は十分理解するが、その成果が不明確である。このため図書館司書については、学校の規模や実情を勘案するとともに、他自治体の事例も参考にしながら、より効率的・効果的な配置について検討されたい。	従前のおりとする。 【特殊事情あり】 図書購入費 H24 8,200千円 H25 10,000千円	学校図書館図書標準を満たすよう、今後も効率的・効果的な整備を推進する。 図書館司書の配置については、1校1人の配置を維持する。	括弧書きは図書購入費を除いた額		
28,847 (18,847)					27,857 (19,657)	+990 (810)	
評価シート 147					28,847 (18,847)	27,857 (19,657)	+990 (810)
6	生涯学習推進費 (教育総務課)	地域における生涯学習については、活動の場が公民館からコミュニティーセンターへ移行して間もないため、当面は現行どおり実施することが望ましいと思われるが、将来的な見直しに備え、各地域の活動実態や成果等の詳細を把握・検証するなど、今後の在り方を検討するためのデータ等の蓄積に努められたい。	従前のおりとする。 ただし、今後の在り方を検討するためのデータ等の蓄積に努める。	当面は現行どおり実施していくが、今後の在り方を検討するためのデータ等の蓄積に努める。	11,278	11,378	100
評価シート 156							
7	全国大会等出場補助金 芸術文化団体派遣等補助金 (文化・スポーツ課)	芸術部門の補助金については、基準が曖昧であり、実績も少ないことから、廃止を含めた抜本的な見直しを検討されたい。 また、スポーツの部門の補助金については、スポーツ活動支援施策全体の中での位置付けを明確にするとともに、他自治体の動向を注視しつつ、時代に適応した激励(お祝い)の在り方について検討されたい。	補助基準を明確にして予算化する。	全国大会や国際大会に積極的に参加し、射水市の文化レベルを引き上げる必要があるが、基準が曖昧で実績が上がらなかったため、今後は芸術文化協会等の文化団体と連携し、派遣の奨励に努める。	100	100	±0
評価シート 165							
8	全国大会等出場補助金 全国大会等出場激励金 (文化・スポーツ課)	(上記に同じ)	従前のおりとする。 ただし、他市の動向を踏まえて対応していく。	本激励金は、競技・生涯スポーツを問わず、全国大会等へ出場される方を激励(お祝い)するものであり、郷土を代表する誇りと選手の意識の高揚を図るためには、全ての選手等に市長が直接激励することが望ましいが、日程等より現実性に欠ける。 また、本激励金は県内全市町村で実施しているため、今後も他市の動向を踏まえて対応していく。	2,300	2,300	±0
評価シート 174							
9	地域交通対策費 JR小杉駅サービスセンター運営費 (生活安全課)	南口改札口や待合室等の必要性は十分認められるが、情報提供などの運用部分については役割を終えたと思われる。 このため、南口を利用する市民の意見も参考に、必要機能を整理し、サービスセンターの抜本的な見直しを図るとともに、北陸新幹線開業後、駅業務を担当する並行在来線第三セクター会社に、利用者の利便性確保、向上を強く働き掛けられたい。	従前のおりとする。 ただし、今後の管理運営等について調査研究する。 【特殊事情あり】 修繕費 H24 0円 H25 100千円	今後も南口改札口や待合室等の設置の必要性がある一方、施設の管理運営については、市直営ではなく民間事業者(並行在来線第三セクター会社含む)による実施の方が効率的・効果的であると考えられることから、今後とも引き続き関係機関等に働きかけるとともに、調査研究していく。	括弧書きは修繕費を除いた額		
3,507 (3,407)					3,346 (3,346)	+161 (+61)	
評価シート 025					3,194 (3,094)	3,021 (3,021)	+173 (+73)

番号	事業名 (担当課)	外部評価結果	平成25年度 予算措置の概要等	今後の考え方	当初予算額(単位:千円)		
					平成25年度	平成24年度	増減
					一般財源	一般財源	一般財源
10	地域交通対策費 JR小杉駅サービスセンター運営振興会補助金 (生活安全課)	(上記に同じ)	(上記に同じ) 【特殊事業あり】 修繕費(上乘せ分) H24 0円 H25 100千円	(上記に同じ)	括弧書きは修繕費(上乘せ分)を除いた額		
評価シート 026					4,000 (3,900)	3,900 (3,900)	+100 (±0)
11	環境衛生対策費 (環境課)	現行どおり実施されたい。 なお、当該事業の必要性が主に地域の排水事情にあるならば、長期的な視点に立ったインフラ整備も視野に、排水環境の改善について検討されたい。	従前のとおりとする。	排水事情に応じた散布を引き続き実施していく。	2,160	2,181	21
評価シート 029					2,160	2,181	21
12	ふれあいサロン運営費 (長寿介護課)	利用者の少ない新湊南部ふれあいサロンについては、抜本的な見直しを検討されたい。 その他のサロンについては、事業内容や利用実態に見合った柔軟な人員配置を考えるとともに、事業者の参入機会を確保するため、競争入札の導入について検討されたい。 また、サロンが設置されていない地域や非利用者との公平性を考慮し、一定の利用者負担を求めることも検討されたい。	従前のとおりとする。 ただし、新湊南部ふれあいサロンの今後の在り方を検討する。 【事業統合あり】 デイサービス事業を大島憩いのサロンで代替 H24 1,174千円 H25 0円(廃止)	入札方法及びサロンが設置されていない地区との公平性についても検討する。	括弧書きはデイサービス事業を含めた額		
評価シート 069					13,496 (13,496)	12,368 (13,542)	+1,128 (46)
13	高齢者労働能力活用事業費 (長寿介護課)	シルバー人材センターの在り方や役割について議論を促されたい。 その上で、事務手数料の改定や人件費の削減など、自助努力による経営改善を強く求め、県内で上位にある市の補助金額の削減に努められたい。	従前のとおりとする。 ただし、本所・支所の統合について、平成25年度中にスケジュールを明確化するよう求める。	シルバー人材センターの在り方や役割について協議を行い、事務手数料の改定や人件費の削減など、自助努力による経営改善を強く求め、補助金額の削減に努める。	20,555	20,555	±0
評価シート 071					20,555	20,555	±0
合 計					括弧書きは特殊事情を追加・削除した額		
					86,993 (76,793)	85,294 (78,268)	+1,699 (1,475)
					86,680 (76,480)	84,969 (77,943)	+1,711 (1,463)